

# 2017年 2017年

## 荒尾市 10大ニュース

## 荒尾市 10大ニュース

2017年、皆さんにとってどんな1年でしたか。荒尾市で起こったさまざまな出来事を振り返りながら、それぞれの2017年に思いをはせてみませんか。

### 2月5日 新市長に浅田敏彦就任



浅田敏彦新市長が誕生しました。「市民の心を一つにし、市政を前に進めていきます」と抱負を述べました。

### 3月31日 荒尾高校が閉校しました



69年の歴史に幕を下ろした荒尾高校。3月1日には、閉校式が行われました。平成27年度から、南関高校と統合し、岱志高校が開校しました。

### 6月14日・11月27日 市内2カ所で新道路が開通しました



6月14日に一般国道389号(打越・市屋区間)が開通し、11月27日に県道平山荒尾線・荒尾南関線バイパスが開通しました。

### 8月16日 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会を開催しました



雨天会場での開催となりましたが、1,100人ほどが参加し、一緒に汗を流しました。ラジオ中継も行われ、荒尾から日本全国の朝に元気を届けました。

### 9月4日 荒尾市民病院の現地建設を決定



9月4日の市議会で、「市民病院敷地とその隣接地(現地)」に建設することを表明しました。新市民病院の早期開院に向けて、全力で取り組んでいきます。

### 9月22日 熊本大学と医療・福祉などまちづくりに関する連携を強化



県の「知の拠点」である熊本大学と包括的連携に関する協定を結びました。今後、地域課題の解決や人材の育成を目指していきます。

### 10月1日～ 小学校の給食費補助がスタート



子どもの成長を地域社会全体で支え、安心して子育てができるまちを目指します。広報10月号では特集も掲載しました。

### 10月21日 荒尾干潟がラムサール条約湿地登録から5周年を迎えました



10月21日に登録5周年記念イベントを開催しました。今後も引き続き、荒尾干潟の保全を進め、貴重な環境をずっと残せるように取り組んでいきます。

### 10月26日 荒尾市で収穫された献穀米が皇室行事「新嘗祭」に奉納されました



新嘗祭献穀田の県代表として、野原八幡宮の神田が選ばれ、収穫された献穀米・粟は10月26日に皇居で行われた献穀献納式で献納されました。

### 11月14日 地域エネルギーの有効活用等を中心としたまちづくりに関する連携協定



三井物産(株)、(株)グローバルエンジニアリングと締結。電力の地産地消事業をはじめとした地域活性化につながる取り組みを推進していきます。



#### ◆番外編1～ほかにもこんなことがありました～

#### 「荒尾子ども未来基金を創設」

次世代を担う子どもたちの成長に役立てる事業を推進するため、寄附の受け皿となる基金を創設しました。市民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、健やかに安心して子育てができるまちづくりを推進していきます。



#### ◆番外編2～ほかにもこんなことがありました～

#### 「あらお荒炎祭が中止に」

8月6日に開催予定だった荒炎祭が、台風接近により中止に。平成6年にその歴史をスタートさせた荒炎祭ですが、中止となったのは今回が初めてです。荒尾の夏の風物詩としてことしの盛り上げりに期待大です。